

富山大学 PSNS

富大流 人生設計支援プログラム

『14歳の挑戦』と連携する
長期循環型インターンシップモデル

UNIVERSITY OF TOYAMA 富山大学

富山県・富山大学の概要

位置図 Location

富山湾 Toyama bay

高岡キャンパス Takooka Campus
杉谷キャンパス Sugitani Campus
五福キャンパス Gofuku Campus

富山県
15市町村
面積: 4,247Km²
人口: 110万人
県庁所在地: 富山市
(20/11/1現在)

富山大学
学部生8000名
3キャンパス8学部
県内出身: 33.7%
東海北陸: 40.9%
教職員1974名
(20/5/1現在)

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

富山大学における学生支援の基本理念

「人材育成で社会から信頼される総合大学」

目標の設定

「学生のニーズに応える多面的支援体制の構築と学生支援方策の充実と実行」

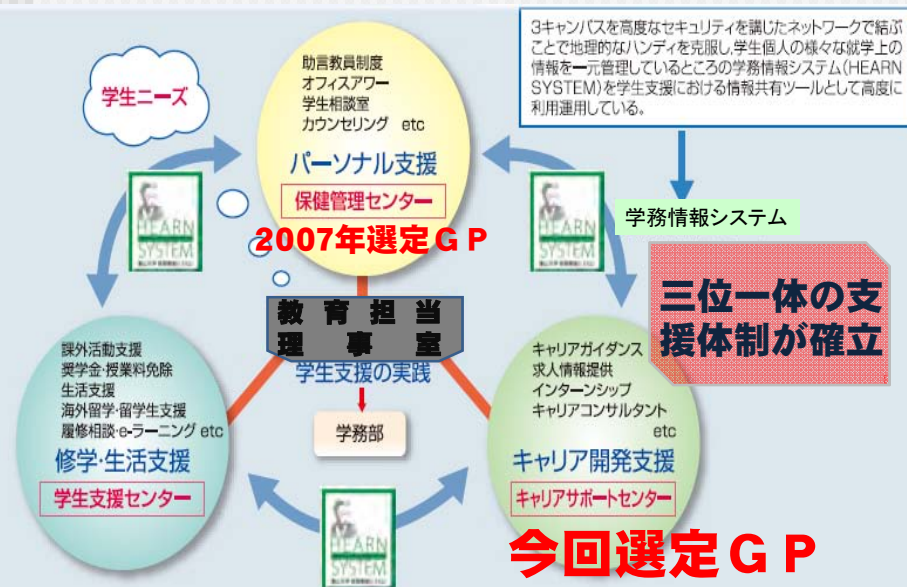
「学生への自立と自律支援のためのSPS体制の確立」

「入学から卒業までのエンrollment・マネジメントの確立」

教職員一人ひとりの認識と意識改革・一丸となった学生支援体制

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

富山大学における学生支援の総合的な取組体制



「これからのキャリア支援と大学教育 2007」

対象 富山大学教職員

**学生支援マインド
の醸成**

研修会

概要とねらい

富山大学がめざす学生のキャリア支援の在り方をさらに明確にするために、昨年度の「キャリア開発研修会」に引き続き、今年度は「個別学生のキャリア支援はいかにあるべきか」をテーマに現状と課題について、キャリアカウンセリングの現場に第一線で活躍しておられる二人の講師をお招きして、2回にわたり研修会を開催いたしますので、どうぞ振るってご参加ください。

キャリア開発

第 1 回

日 時 平成 19 年 10 月 24 日 (水)
講演 14 時 30 分～16 時 00 分 質疑応答 16 時 10 分～17 時 00 分
場 所 共通教育棟 201 番教室
講 師 筑波大学キャリア支援室長 渡辺 三枝子 氏
演 題 「個別学生のキャリア支援はいかにあるべきか — 総論 —」

第 2 回

日 時 平成 19 年 11 月 8 日 (木)
講演 14 時 30 分～16 時 00 分 質疑応答 16 時 10 分～17 時 00 分
場 所 黒田講堂会議室
講 師 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 准教授 小島 貴子氏
演 題 「個別学生のキャリア支援はいかにあるべきか — 方法論 —」

主 催 富山大学就職委員会
お問合せ 富山大学学務部就職課

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

富山大学のインターンシップの現状

年度	企業数	富山大学全体 実習者 / 申込者 %	実施学部	富山県全体 実習者 / 申込者 %	
11	14	23 / 25	92%	工	—
12	14	54	79.6%	理・工	—
13	13	38 / 38	100%	理・工	—
14	43	110 / 157	70.0%	経・理・工	—
15	60	112 / 127	88.2%	人・教・経・理・工	427 / 595 71.8%
16	87	151 / 193	78.2%	完全実施年度 (平成 13)	576 / 651 88.5%
17	98	163 / 185	88.1%	85校、10、668人 受入事業所数 3、362	628 / 716 87.7%
18	123	204 / 233	87.6%	人・教・経・理・工	714 / 915 78.0%
19	106	162 / 185	87.6%	人・教・経・理・工	730 / 772 94.6%
20	139	197 / 224	87.9%	人・人間・経・芸・理・工	749 / —

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

卒業生進路追跡実態調査から

3年未満離職率

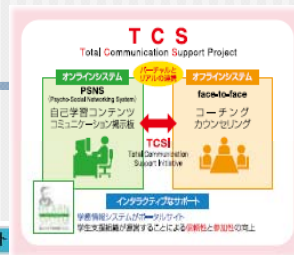
インターンシップ受講者 16.7%

全国平均 **36.6%**

本学平均 **23.0%**

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

「オフとオンの調和による学生支援」との相乗効果

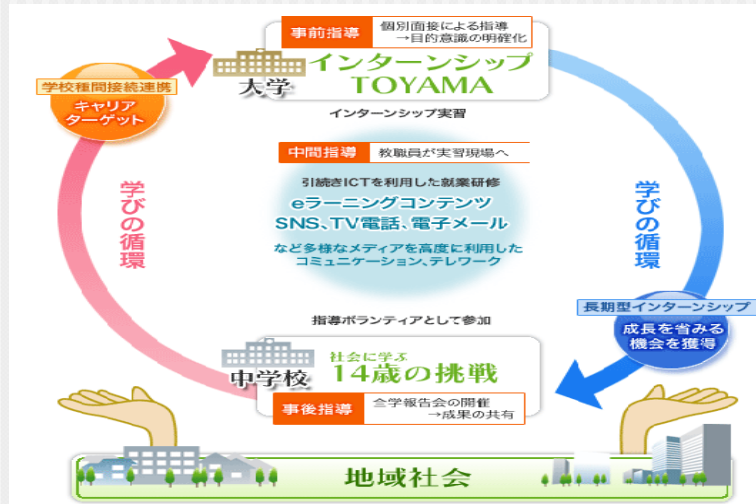


さらなる
「学生支援力」
の強化

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

富大流人生設計支援プログラム

—『14歳の挑戦』と連携する長期循環型インターンシップモデル—



Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

事前指導 ⇒ 中間指導 ⇒ 事後指導



事前指導



中間指導



株式会社富山第一銀行 9/6

株式会社北日本新聞社 9/6



事後指導

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

ICTを利用した就業研修を経て 指導ボランティアとして参加

若者未来eラーニング

インターネットテレビ電話

地域から学ぶコース

- あなたの心の色を観る
- 新しい自分を創ろう
- 14歳の挑戦か否か
先輩から伝えたい
- 若者から若者へのメッセージ
- 富山の手仕事
和歌浦塾
- 松煙墨を作る
- 湯浅のまちづくりに学ぶ
- 世界遺産・熊野健康村に学ぶ
- 緑の雇用体験
- 地域のカ「協働」
- 地域のカ「変化」
- フリーター/正社員
企業が求める人材
- 経済を変えるお金の話
- 社会人としてのマナー、センス
- 情報リテラシー
- 君を応援する人がいる



富山大学のSNS



指導ボランティア



Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

14歳の挑戦の就業体験の現状分析①

●現状は？

- 規範意識・社会性(小) <自分探し(大)
- 希望通りの体験先が確保できない(指導者不足)
- 空白の3年間(高校でのインターンシップは少ない)

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

14歳の挑戦の就業体験の現状分析②

インターンシップ事前アンケート

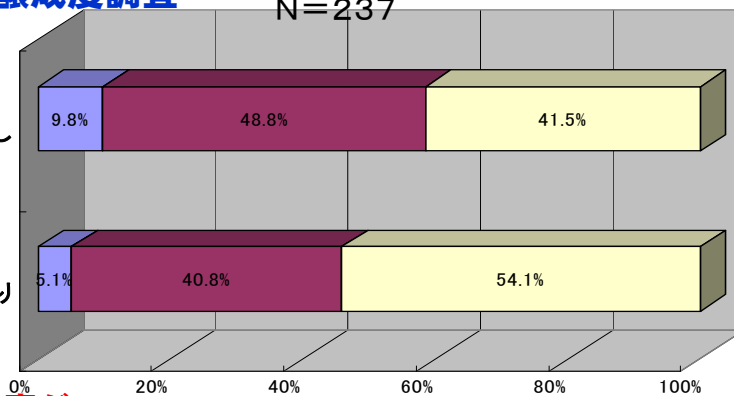
職業観の醸成度調査

N=237

就業体験なし
N=41

就業体験あり
N=196

やりたい仕事が



■ a) 決まっている ■ b) ある程度絞り込んでいる □ c) 決まっていない

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.


富大流 人生設計支援室の設置

学校種間・地域社会をコーディネート



Rights Reserved.

期待される効果

- **インターンシップの教育目標・達成目標への成果**
 - 自己の成長を振り返るチャンス
- **三位一体の総合的學生支援体制の確立** 
 - 修学生活支援＋パーソナル支援＋キャリア支援
- **キャリアターゲット（中学生へ）の効果**
 - ひとつ先のステージ（高校進学）を考えるにあたりその次のステージ（大学）を考えさせることが重要
- **地域社会からの信頼性向上**
 - 発達段階（学校間）における連続的なキャリア支援の構築
- **地方の高等教育機関にとっての研究事例となる**
 - 地方の利点を生かしたインターンシップ
 - 新しいタイプの長期型インターンシップの提示

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

富大流 人生設計支援プログラム 就業体験の目的と意義の明確化 の効果

成長・発達段階に応じた
「能力・態度」の育成を
軸とした学習プログラム
の開発により連続したキ
ャリア教育が実践できる

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

評価の体制と方法

富大流人生設計支援プログラムは、計画・実践・評価とが有機的にリンクした、アクション・リサーチの形態をとるプロジェクトである

多元的方法による評価

- ◆ 定量的評価（数値目標の達成評価、数値的アンケート評価等）
- ◆ 定性的評価（質的評価：満足度調査、アンケート分析、地域社会からの反応等）
- ◆ 評価のフィードバックと新たな改善のサイクル

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

平成20年度 準備・啓蒙・実施体制確立年度

- 「富大流人生設計支援室」の設置
- 特命教員の公募
- 実施運営体制の確立
- 受入れ企業及び協力中学校との調整
- フォーラムの開催
- 啓蒙、理解、連携の推進
- 「富大流人生設計支援プログラム」の広報

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

富山大学
学生支援GP
GP 新たな社会的ニーズに
対応した学生支援プログラム

※GPとは「Good Practice」の略で、優れた実践という意味です。

平成19年度選定分

「オフ」と「オン」の調和による学生支援
トップページはこちら

最新NEWS

2008/12/06 トータル・コミュニケーション・サポート・フォーラム
2008 開催

平成20年度選定分

富大流人生設計支援プログラム
トップページはこちら

最新NEWS

2008/12/20 「富大流人生設計支援プログラム」
-7/14歳の挑戦と連携する長期価値型
インターシップモデル- 推進フォーラム開催

富山大学PSNS 心理・社会的ネット
ワーキングサービス

富山大学が運営者として全学構成員のみに提供するWebサイトを通じたサービスです。

詳しくはこちら

詳細は

www3.u-
toyama.
ac.jp/gp
08/

**富山大学
学生支援GP**

検 索

Copyright © 2008 University of Toyama. Student Support GP. All rights reserved.

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

Student Support GP

富山大学

富大流 人生設計支援プログラム

「14歳の挑戦」と連携型インターシップモデル

平成20年度文部科学省
新たな社会的ニーズに
対応した学生支援
プログラム

12月20日

推進プログラム

参加費 無料

基調講演	10:15~11:45	
テーマ「キャリア教育の推進について」 (講師) 国立教育政策研究所 生涯指導研究センター 総務研究官 藤田亮之		
富大流人生設計支援プログラム説明	13:00~13:15	
(講師) 富大流人生設計支援部長 人文学部教授 小助川貞次		
パネルディスカッション	13:20~16:00	
テーマ「キャリア教育の実践と課題」		
パネリスト		
富山大学経済学部長 高見泰子	富山大学工学部学部長 小林福治	富山大学理学部学部長 笹本秀俊
富山県立富山工業高等学校長 北 慎吾	富山大学キャリアアップセンター 幹事 岸本壽生	富山県立総合支援センター 代表理事 殿村幸子
コーディネーター	富山県立総合支援センター 総務研究官 藤田亮之	富大流人生設計支援部長 人文学部教授 小助川貞次

Copyright (c)2008 UNIVERSITY OF TOYAMA. All Rights Reserved.

地域社会と共に成長する富山大学

人材育成で地域社会から信頼される総合大学



富山市中心街から日本アルプス・立山連峰を望む